

中山間地域における地域農業の維持を目的としたプラン

とわだししわ

(青森県十和田市四和地域(H24.12作成、H26.7見直し))

《概要・データ》

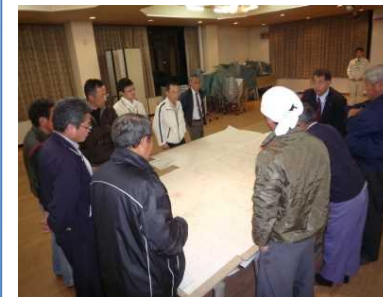
地域の特徴	傾斜地や沢地の多い中山間地域。農家数は343戸、農地面積は約1,625ha、集落営農組織は8組織（うち1組織が法人化済み）の地区。
中心経営体	個別経営28名、法人経営3、集落営農組織2
出し手となる農業者	1名《提供予定農地面積1.9ha》
農地集積	現状(H24)240ha(集積率14.7%)→目標(H29)290ha(集積率17.8%)

《特徴的な取組》

- 当該地域は中山間地域だが、米の生産調整を契機に複合経営を進めてきたことから、米、野菜を中心とした複合経営が行われており、大規模の畜産農家も多いが、一部では耕作放棄地の発生が課題となっていた。
- プランの作成に当たっては、地図情報システムを活用し、経営体別に経営農地の色分けした農地利用図を作成することで、視覚的に農地の利用状況が分かり、集落座談会での話し合いを円滑に進めることができた。
- プラン作成後の見直しに当たっては、地域農業の維持を念頭に新規就農を含む中心的経営体の追加を行うとともに、農地中間管理機構を活用して高齢化した農業者等から中心経営体への農地集積を進めることで、新たな耕作放棄地の発生を防ぐこととしている。

《プラン作成・見直しの経緯》

- 平成24年9月に認定農業者・集落営農組織代表者を対象にプランの説明会を開催。
- 平成24年11月に集落座談会を開催し、同12月プランを決定。
- 平成25年7月、平成26年1月及び平成26年7月に見直し。



地域での話し合いの様子

(十和田市位置図)

